

批判的思考によって

信念にとらわれないようになれるか

賛成意見 05.5.16 担当：明田知也

1 テーマの分解

手段：「批判的思考を行うこと」

目的：「信念にとらわれないようになること」

2 批判的思考とは何か？

- ・論理的で偏りのない思考
 - ・何を信じ、主張し、行動するのかの決定に焦点を当てる思考
 - ・自分の推理過程を意識的に吟味する反省的な思考

3 結論 ～批判的思考を「完璧」に実践できる人間は存在するか？～

結論、その前に・・・

私は、何かを完璧に行える人間は存在しないと思います。
従って、批判的思考を「完璧に」実践できる人間は存在しないと思うし、同様に信念に「全く」とらわれない人間もありえないと思います。
その前提に基づいて結論を・・・と言いたいところですが、そのような人間が存在するとも考える方もいらっしゃると思います。
そこで、双方の仮定に基づいた結論をそれぞれ出してみたいと思います。

1) 存在しないという仮定に基づく結論

→ 仮定より、信念に「全く」とらわれないことは不可能だが、批判的に自分の信念の妥当性を検討することで、そうしない場合と比較して「相対的に」、という意味で目的は達成可能である。

2) 存在するという仮定に基づく結論

→ 批判的思考を「完璧に」実践することで、信念に「全く」とらわれないことが可能である。